

東白川地域の魅力を巡る ～ここにもあったんです 日本のふるさとが～

県南-5

東白川地区

棚倉町、埴町、矢祭町、鮫川村

県南建設事務所
計画期間：H18～24

地域づくりの方針

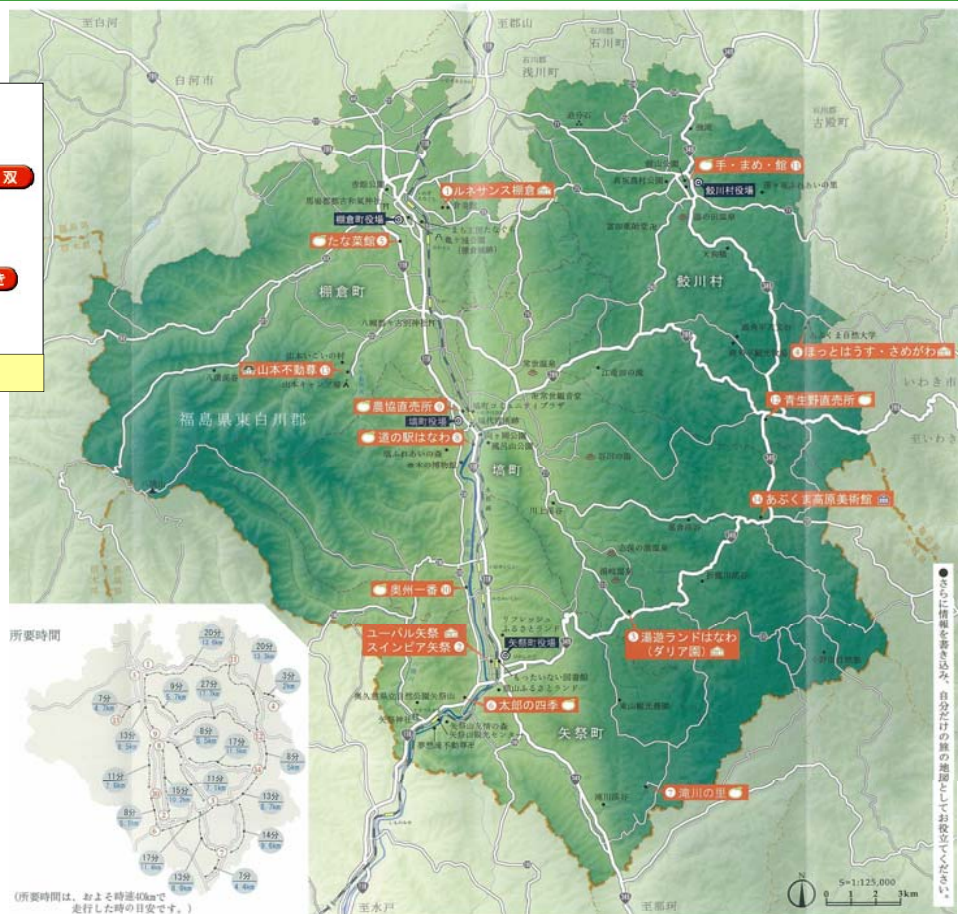
『地域資源を活かした豊で個性ある地域づくり』をコンセプトとし、景観に配慮した道づくり及びアクセス網の改善による景観保全並びに観光客等の安全を確保する。また、地域資源を活かした景観を創出し、地域の活性化・交流人口の拡大を図る地域づくりを行う。

主な事業内容

自然・歴史・文化・風土等の地域資源を掘り起こし、住民等と「**ともに考え、ともに作り、ともに育む**」ことに活用するため
東白川地方の風景読本を作成しました。また、
棚倉町、埴町では歩行空間整備
矢祭町では親水空間整備を実施しました。



事業概要図



地域の現状

当地域は、奥久慈県立自然公園・山本不動尊・棚倉の城下町を始めとする昔から美しく豊かな自然や、歴史的遺産が混在する魅力ある地域ですが、過疎・中山間地域経営戦略事業に伴う地域住民との懇談会のなかで、これらの地域資源は存在がほとんど知られていなく、アクセスも困難等の理由により有効活用されていないのが現状であり、これらの魅力ある地域資源を有効活用し地域の活性化・交流人口の拡大と共に良好な状態で後生に継承していく地域づくりが必要です。

地域づくりのあゆみ

平成17年

- ・過疎・中山間経営戦略県南地方会議（事務局県南地方振興局）主催で第1回“ひがししらかわ”元気づくり懇談会を開催し、『東白川地方過疎・中山間振興実践計画』を策定。

平成18年

- ・“ひがししらかわ”元気づくり懇談会を開催し、実践計画の具体的に実施するための協議を行った。
- ・元気づくりサポートセンター（なんなん福島）の設立。（ポータルサイトによる情報発信）
- ・“地域資源活用の手引き”を作成（元気）。
- ・指導者育成事業（地域交流活動者）の実施。
- ・伝統食等を活用した特産品開発事業。

平成19年

- ・“ひがししらかわ”元気づくり懇談会を開催し、東白川地域における地域資源を活用するための道づくりについてワークショップ。
- ・東白川地域の案内リーフレットの作成。（4+α東北の最南端 東白川をめぐる）（元気）
- ・「ひがししらかわの食」普及事業。（ひがししらかわの食を題材としたカルタの作成、レシピ集の作成）

平成20年

- ・“ひがししらかわ”元気づくり懇談会を開催し、東白川地域における地域資源を活用するための道づくりについてワークショップ。
- ・まちづくり副読本の作成（元気）。
- ・高校生と地元商店のまちづくりチャレンジショップの開催（棚倉町）。
- ・伝統食を活用した特産品開発（ふくふくまん）。
- ・農林業体験モニターツアーの実施。
- ・鮫川村農村体験交流施設「山王の里」が、平成20年4月20日にオープン。（まちづくり交付金）

平成21～
24年

- ・歩行空間整備、親水施設整備

平成25年

- ・案内板、親水施設整備

地域づくりを進めてきた中での課題及び解決策

懇談会等へもっと地域の方の参加者を増やすべきだと考えています。特に、若い人や女性の意見をもっと取り入れる工夫が必要だと思います。

実施した感想

（地区住民）

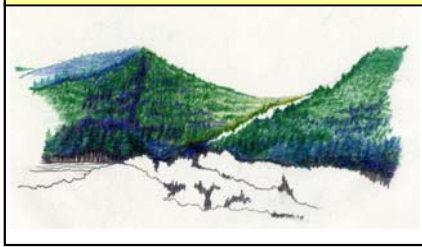
- “ひがししらかわ”元気づくり懇談会に参加し、地域の良さを再認識し、自分たちの住んでいる地域を少しでも良くしようとする動きが出てきました。
- 地域資源の掘り起こしWSで、地域の良さを再発見でき大変良かったです。
- 東白川郡を周遊してもらうにしても道路が悪く時間がかかるので、道路を良くしてもらいたいと思います。

元気づくりの立役者たち

地域に住む人々



奥久慈杉



阿武隈高地



取り組みの状況

■指導者育成事業

(過疎・中山間連携事業)



■鮫川村・里山景観保全活動

東京農大が主催し、鮫川村と連携して開いているカレッジ講座



■まちづくりチャレンジショップ

空き店舗を利用した棚倉町商工会と東白川農商高で開催。



事業の効果

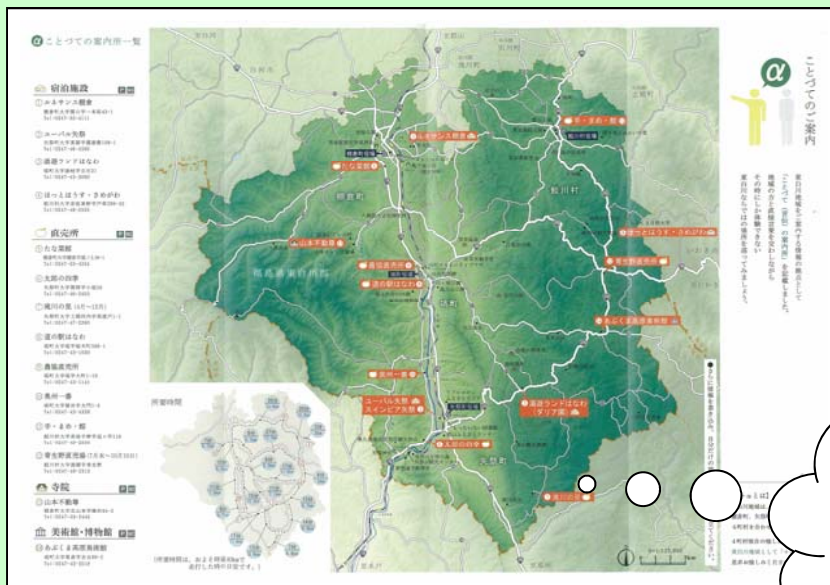
1. 広域案内板の設置（棚倉町、矢祭町、埴町）により観光資源への適切な誘導がなされ交流人口の拡大が図られた。
2. 一般県道山本不動線における狭小部の改築によりスムーズな交通と安全確保が図られている。

地域の課題・今後の展望

東白川地域内で広域的な連携がされておらず、各主体が単独で活動を行っているのが現実です。今後は、これらの事業を連携させた地域づくりを検討し実践していきます。また、検討する上で、企業や学校等から多くの方々に参加してもらえるように工夫していきたいと考えています。

整備内容及び利用状況

“4+α東北の最南端 東白川をめぐる”を作成



東白川地域をご案内する情報の拠点として「ことづて（言伝）の案内所」を記載してあります。地域の方と直接言葉を交わしながらその時にしか体験できない東白川ならではの場所を巡ってみましょう。

【4+αとは】
東白川郡4町村独自の楽しみに加え、東白川地域として“+α”を是非お楽しみください。

東白川地方の風景読本

自然・歴史・文化・風土等の地域資源を掘り起こし、住んでいる方がこれらの地域資源の魅力を再認識することにより、地域資源の保全・活用につながります。

また、この本を活用することにより、誰もが地域の案内人となり、来訪者に対して地域資源の説明、案内をすることができるようになります。

塙町写真

整備状況



活用状況



関係機関

- 福島県 県南建設事務所 企画調査課
- 福島県 棚倉土木事務所 業務課
- 棚倉町 企画情報課
- 塙町 まち振興課
- 矢祭町 自立総務課
- 鮫川村 企画調整課
- なんなん福島
- TMO(株)まち工房たなぐら
- NPO法人あぶくまエヌエスネット
- 菅生の郷自然学校を作る会
- NPO法人 如水会

- TEL : 0248-23-1617
- TEL : 0247-33-3131
- TEL : 0247-33-2112
- TEL : 0247-43-2112
- TEL : 0247-46-4579
- TEL : 0247-49-3115
- TEL : 0247-33-9810
- TEL : 0247-33-3188
- TEL : 0247-48-2045
- TEL : 0247-49-3235
- TEL : 0247-43-0277